## 電子納品要領 (平成21年4月)の主な改定点(新旧対照表)

※ 次表 改定	には、章・	節・項目 改定後	等の番号や	頁番号、意味、内容の変わらない範 	囲での字句の修正、訂正、追加等を含まない 		
事項	改定前ページ	る一ジ	章番号	項目等	改 定 前	改 定 後	改定の理由
0	p8	p8	6	測量編全般共通			国土交通省公共測量作業規程(作業規程の準則)の改正に伴い、(国)測量納品要領に基づく測量成果品のファイル形式、ファイル命名規則、フォルダ構成などの全面的な見直しが行われたことによる。国土交通省公共測量作業規程(作業規程の準則)の改正に伴い、山梨県公共測量作業規程も改定されたことにより、本要領についても <b>測量成果品のファイル形式、ファイル命名規則、フォルダ構成などを全面的な見直し</b> を行う。
0	р9	р8	6-2	サブフォルダ構成	6-3測量フォルダ構成	6-2サブフォルダ構成 章名、内容の全面見直し	(1)成果等の名称の変更 改正作業規程と整合を図る形で、成果品等の名称について変更した。 ・「地形測量」の名称を「地形測量及び写真測量」に変更
0	p10	р9	6-3	測量成果管理項目	6-4測量成果管理項目	6-3測量成果管理項目 内容の全面見直し	・「拡張DMデータファイル」の名称を「標準図式データファイル」に変更等 (2)地理情報標準プロファイル(JPGIS)への対応
0	p10	p10	6-4	基準点測量・水準測量成果ファイ ル	6-5基準点測量成果ファイル	6-4基準点測量・水準測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	基盤地図情報に該当する成果は、地理情報標準プロファイル(JPGIS)の 仕様に準拠し、納品することを基本とした。 ・基盤地図情報に該当する成果は、JPGIS準拠形式で納品することを基 本とした。ただし、受発注者間協議によりJPGIS準拠形式以外のフォー
0	p12	p12	6-5	地形測量及び写真測量成果ファイ ル	6-6地形測量成果ファイル	6-5地形測量及び写真測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	マット形式での納品も可能とした。 ・製品仕様書、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリストを合わせて納品することとした。
0	p13	p15	6-6	路線測量・河川測量・用地測量成果ファイル	6-7応用測量成果ファイル	6-6路線測量・河川測量・用地測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	(3)電子納品対象成果、ファイル命名の変更 作業規程の改正により測量成果等が変更されたため、整合を図る形で
0	р8	p21	6-7	ドキュメントファイル	6-2全体構成	6-7ドキュメントファイル 章名、内容の全面見直し	電子納品対象成果の見直しを行った。合わせてファイル命名規則の変更を行った。
0	p16	p21	6-8	測量成果ファイル等	6-8測量成果等	6-8測量成果ファイル等 章名、内容の全面見直し	(4)その他の応用測量成果の追加 作業規程の改正によりその他の応用測量成果が追加されたため、その 他の応用測量成果を格納する「OTHRSOYO」サブフォルダを新設した。
0	p17	p23	6-9	基準点測量・水準測量と業務管理 項目の入力	6-9基準点測量と業務管理項目の入力について	6-9基準点測量·水準測量と業務管理項目の入力 章名、内容の全面見直し	(5)管理項目の改定及び新規制定 1)測量情報管理項目に、第三者機関検定、その他の応用測量成果格納 用フォルダに関する項目を追加した。
0	p17	p23	6-11	図面データの取り扱い	6-11図面データの取り扱い	6-11図面データの取り扱い 内容の全面見直し	2)製品仕様書などのドキュメントを管理するドキュメント管理項目を新た に制定した。
0	p19	p25	7–1	適用	要領では下記の記述を読み替えることとする。 国土交通省:1.土木工事共通仕様書(各地方 整備局) ↓ 山梨県:1.山梨県県土整備部「土木工事共通 仕様書」	(国) 工事図書納品要領の下記の記述を読み替えることとする。 国土交通省:1.土木工事共通仕様書(各地方整備局) 2.地質・土質調査共通仕様書(案) (各地方整備局) ↓ 山梨県:1.山梨県県土整備部「土木工事共通仕様書」 2.山梨県県土整備部 「地質・土質調査業務共通仕様書」	工事に伴って実施される地質・土質調査から得られるボーリング柱状図や土質試験結果についても、電子納品を進め地盤情報として広く一般に供せられるようBORINGフォルダを追加するため、工事完成図書の電子納品に適用する要領を追加した。
	_						

1/1 H21要領

## 電子納品運用マニュアル (平成21年4月)の主な改定点(新旧対照表)

※ 次表には、章・節・項目等の番号や頁番号、意味、内容の変わらない範囲での字句の修正、訂正、追加等を含まない。

改定	改定前	改定後	中 コロ		間での子句の修正、訂正、追加等を含まない。					* <b>-</b> • • • •	
事項	ネニジ	<b>₹</b> 29	章番号	項目等	改定前 改定後				改定の理由		
											最新の国の要領、基準等に更新した。
					要領・基準名称	短縮名称	年月	要領・基準名称	短縮名称	年月	
				土木設計業務等の電子納品要額 (案)	(国) 政計納品要領	平成16年6月	土木設計業務等の電子納品要領(率)	(10) 設計納品報報	平成20年5月		
				工事完成図書の電子納品要額 (案)	(国) 工事因書納品要領	平成16年6月	工事完成図書の電子納品要領(案)	(国) 工事因書納品委領	平成20年5月		
					CAD 製図基準(案)	(BD) CAD SEEK #	平成16年6月	CAD 製図基準(案)	(国) CAD 製図基準	平成20年5月	
					地質·土質調查成果電子納品要領(案)	(D) 地質·土質調查納品要領	平成16年6月		(D) 均質·土質調查的品質領	平成16年6月	
					デジタル写真管理情報基準(案)	(国) デジタル写真管理基準	平成18年1月	デジタル写真管理情報基準(案)	(国) アジタル写真管理基準	平成20年5月	
					測量成果電子納品要額 (案)	(国) 测量纳品类领	平成16年6月	測量成果電子納品要額(条)	(EE) 別型納品要領	平成 20 年 12 月	
0	р5	p5	3 1)	国土交通省の電子納品要領及び 関連基準	土木設計業務等の電子納品要額(案) 電気通信設備編	(国) 設計納品要領	平成16年6月	電気通信設備編		平成16年6月	
					工事完成図書の電子納品要領(案)	(国) 工事図書納品要領	平成16年6月	工事完成図書の電子納品要領(案)	(国) 工事図書納品要領	平成16年6月	
					電気通信設備福			電気通信設備編	CONT. TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PA		
					CAD 製図基準 (案) 電気通信設備編	(国) CAD 製図基準		CAD 製図基準(楽)電気通信設備編	(国) CAD 製図基準	平成16年6月	
					土木設計業務等の電子納品要額(案)	(国) 設計納品要額	平成18年3月	土木設計業務等の電子納品要額(案)	(国) 設計納品要領	平成18年3月	
					機械設備工事福	(1995) or skytot de 64 et aktive	Make so to n. H.	機械設備工事編 工事完成図書の電子納品要領(案)	/Belly or shrind-fresh El all/SS	平成 18 年 3 月	
					工事完成図書の電子納品要領 (素) 機械設備工事編	(国) 工事図書納品要領	4-00, 18 41-3 74	工事元成四音·2/电子附面要用 (宋) 機械設備工事編	(国) 工事図書納品要領	T.00, 10 4-5 /1	
					CAD 製図基準 (案) 機械設備工事編	(国) CAD 製図基準	05dt 19 00 2 D	CAD 製図基準 (家) 機械設備工事編	(EII) CAD 製図基準	平成18年3月	
					CAD SCHOOL OF THE SERVICE STREET	tinir Cras serias ii	1100 10 11 0 71	COAL SCHOOL OF CHEST THE DAIL REST. TO THE	CHO CAD REPORT	1 42 10 4-571	
0	-	р9	3 4)	平成20年度に改定された国の要 領、基準等の適用時期に関する例 外				(国)CAD製図基準、(国)デジタル写」 れた(国)測量納品要領について、国 たは4月)以降に契約を締結する工学 本運用マニュアルでは、「国の要領 については括名通知日、一般競争) いる最新の基準等を準用すること」 等については、全ての適用時期を制 通知または公告を行うエ事・業務に また、(国)地質・土質調査納品要 適用時期と合わせて平成21年8月1 工事・業務に適用するものとする。	においてはそれぞれ乳事・業務から適用すると は、基準等については、 人札については公告日としているが、上記の理 としているが、上記の理 に一して、平成21年4月 適用するものとする。 頃(平成20年12月)につ	型成21年1月(ま 記している。 指名競争入札 に適用となって 間の要領、基準 1日以降に指名 いては、国の	
	p11	p11	4-2(1)	設計書コード・工事番号について	執行別	機 股 限 0 0 1 度 1 位 2 万 1 度 1 度 1 度 2 万 1 度 1 度 2 万 1 度 1 度 2 度 1 度 1 度 2 度 1 度 2 度 1 度 2 度 1 度 2 度 2	整備 - 建築指導度 所 質 環 質 環 質 環 質 環 環 質 環 環 環 環 環 環 環 環 環 環	特計別コード 1 第 間 01010 間 土 型 2 事 所 別 01011 日 土 型 3 1020 月 01020 月 01030 温 面 01050 週 前 01050 週 前 01060 海 01090 下 小 01090 下 ホ	展 日 神 野 01   20   20   20   20   20   20   20	整 備 獎 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選	組織変更、名称変更があったため。

改定	改定前ページ	改定後	章番号	項目等	改定前	改定後	改定の理由
					保管活用システム導入後は、平成19年度以前に輸品された全ての電子成果品を保管活用システムに登録(移行)したほうが合理的な保管管理という点で望ましいと言えるが、全ての電子成果品を移行対象とした場合、膨大な登録作業が発生し、他の業務への支障となり得るだけでなく、保管活用システムへの著しい負荷や再利用性の低いデータの誤登録も予想され、必ずしも効率的な保管管理(活用)とは言えない。このため、これらの電子成果品は必要に応じて保管活用システムに登録(移行)することとした。なお、これらの登録の必要度は、下配の基準を目安に判断し、優先度の高い電子成果品から登録していくとよい。	保管活用システムの有効利用のため、平成19 年度以前に納品されたの電子成果品を保管活用システムに登録する業務を平成20年度に実施したが、登録漏れの成果品が確認された場合、技術管理室技術情報担当に連絡し指示を受けることとする。	電子納品保管活用システム過年度電子成果品登録業務の実施により、ほぼ全ての電子成果品がシステムに登録済となったため。
	p27	P26	4-13 3)	3) 平成19年度以前に納品された電子成果品の保管活用システムへの登録	【システム登録対象データ(データ移行)判断基準】 保管活用システムに登録(データ移行)すべき成果で優先度が高いものは、以下のとおり。 (Rank1) 地質・土質調査成果 (Rank2) 重要構造物(橋梁、トンネル、ダム、水門など)で、投資額(整備スト)が比較的高く、接極的なアセットマネジメントが必要と認められる施設の成果(測量・設計・工事) (Rank3) 新設や改業で維持管理すべき施設が増加したり、大きく変更が伴う場合の成果(測量・設計・工事) (Rank4) 設計成果等で、これから発注する工事の発注図面等、活用するデータを多く含み、将来の活用期間が長い(2年以上)成果 (Rank5) 起別外で、将来にわたり再利用が想定され、保管活用システムに登録して保管管理することが望ましい成果		
0	p33	p32	6	測量編全般共通			国土交通省公共測量作業規程(作業規程の準則)の改正に伴い、(国) 測量納品要領に基づ(測量成果品のファイル形式、ファイル命名規則、 フォルダ構成などの全面的な見直しが行われたことによる。 国土交通省公共測量作業規程(作業規程の準則)の改正に伴い、山 製県公共測量作業規程も改定されたことにより、本要領についても <b>測量</b> 成果品のファイル形式、ファイル命名規則、フォルダ構成などを全面的 な見直しを行う。
0	p34	р33	6-2	サブフォルダ構成	6-3測量フォルダ構成	6-2サブフォルダ構成 章名、内容の全面見直し	(1)成果等の名称の変更 改正作業規程と整合を図る形で、成果品等の名称について変更した。 ・「地形測量」の名称を「地形測量及び写真測量」に変更
0	p39	p41	6-3	測量成果管理項目	6-4測量成果管理項目	6-3測量成果管理項目 内容の全面見直し	・「拡張DMデータファイル」の名称を「標準図式データファイル」に変更 等 (2)地理情報標準プロファイル(JPGIS)への対応
0	p40	p42	6-4	基準点測量・水準測量成果ファイ ル	6-5基準点測量成果ファイル	6-4基準点測量·水準測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	基盤地図情報に該当する成果は、地理情報標準プロファイル(JPGIS)の 仕様に準拠し、納品することを基本とした。 ・基盤地図情報に該当する成果は、JPGIS準拠形式で納品することを基
0	p41	p45	6-5	地形測量及び写真測量成果ファイ ル	6-6地形測量成果ファイル	6-5地形測量及び写真測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	本とした。ただし、受発注者間協議によりJPGIS準拠形式以外のフォーマット形式での納品も可能とした。 ・製品仕様書、品質評価表、メタデータ、XMLスキーマ、コードリストを合わせて納品することとした。
0	p45	p51	6-6	路線測量・河川測量・用地測量成 果ファイル	6-7応用測量成果ファイル	6-6路線測量·河川測量·用地測量成果ファイル 章名、内容の全面見直し	(3)電子納品対象成果、ファイル命名の変更 作業規程の改正により測量成果等が変更されたため、整合を図る形で
0	p34	p59	6-7	ドキュメントファイル	6-2全体構成	6-7ドキュメントファイル 章名、内容の全面見直し	電子納品対象成果の見直しを行った。合わせてファイル命名規則の変更を行った。
0	p50	p60	6-8	測量成果ファイル等	6-8測量成果等	6-8測量成果ファイル等 章名、内容の全面見直し	(4)その他の応用測量成果の追加 作業規程の改正によりその他の応用測量成果が追加されたため、その 他の応用測量成果を格納する「OTHRSOYO」サブフォルダを新設した。
0	p51	p61	6-9	基準点測量・水準測量と業務管理 項目の入力	6-9基準点測量と業務管理項目の入力について	6-9基準点測量・水準測量と業務管理項目の入力 章名、内容の全面見直し	(5)管理項目の改定及び新規制定 1)測量情報管理項目に、第三者機関検定、その他の応用測量成果格納
0	p53	p63	6-11	図面データの取り扱い	6-11図面データの取り扱い	6-11図面データの取り扱い 内容の全面見直し	用フォルダに関する項目を追加した。 2製品仕様書などのドキュメントを管理するドキュメント管理項目を新た に制定した。
0	p53	p63	6-11	図面データの取り扱い	測量成果における図面データ(地形図、縦横断図、用地実測図など)は、(国) CAD 製図基準に準拠する。なお、ファイル形式はSFC形式とする。	測量成果における図面データ(地形図、縦横断図、用地実測図など)は、(国) CAD製図基準に準拠する。なお、ファイル形式はSXF(SFC)形式とする。また、SXFのパージョンとレベルは、SXF Ver.2.0 レベル2以上とする。	地理空間情報活用推進基本法(NSDI法)による基盤地図情報等の共用推進のためには、(国)測量納品要領と同様にSXF Ver.30 レベル2以上として 国の要領、基準等と整合を図る必要があるが、県においては、受発注者双方の環境が整備されるまでは、電子納品するCADデータは SXF Ver.20 レベル2以上の仕様とする。これにより、将来にわたって CADデータの高度利活用が図られることを目指し、業務改善及び成果品の一層の品質向上を図ることとする。
0	p53	p63	6-11 1)	地形測量及び写真測量	平板測量	地形測量及び写真測量	改正作業規程と整合を図る形で、「地形測量」の名称を「地形測量及び 写真測量」に変更した。

改定	改定前ページ	改定後	章番号	項目等	改定前	改定後	改定の理由
0	p54	p64		標準図式データ	DMデータ	標準図式データ	改正作業規程と整合を図る形で、「拡張DMデータファイル」の名称を「標準図式データファイル」に変更した。
0	p56	p66	7–1	適用	要領では下記の記述を読み替えることとする。 国土交通省:1.土木工事共通仕様書(各地方整備局) 」 山梨県:1.山梨県県土整備部「土木工事共通仕様書」	要領では下記の記述を読み替えることとする。 国土交通省:1.土木工事共通仕様書(各地方整備局) 2.地質・土質調査共通仕様書(条)(各地方整備局) ↓ 山梨県:1.山梨県県土整備部「土木工事共通仕様書」 2.山梨県県土整備部「地質・土質調査業務共通仕様書」	工事に伴って実施される地質・土質調査から得られるボーリング柱状図や土質試験結果についても、電子納品を進め地盤情報として広く一般に供せられるようBORINGフォルダを追加するため、工事完成図書の電子納品に適用する要領を追加した。
0	P62	P72	7-5 (2)	レイヤの分類	レイヤ権成について       ま72 ( (国) CAD 製図基準 (p13) ま22レイヤ分類)       図面オブジェクト     記載内容       1 図仲     TTL     外枠、表開網、罪線、文字、級類図の高枠       2 質婆     BGD     主曲線、計曲線、現心地物、既定療法物、等       3 基準     BMK     基準点、網載ポイント、中心報、網球、等       4 主勢電券     STR     当該回面名称で表すような構造物       5 副構造物     BYP     主構造から減生する構造物       6 好科表     MTR     切路上、コンクリート、鉄路加工、穀量       7 説明、客色     DCR     ハッチ、シンボル、焼りつぶし、記号、等	レイヤの分類           表で2 (IIDCAD 契図基準(p19) 解説 表 1-3 レイヤの図面オブジェクトの分類           図面オブジェクト         記載内容           1 (SP)         TL         分や、表面編、野龍、文字、(FYTLe)           2 育様         BGD         上面線 計画線 現記地域、度認構造物、度認構造物、等           3 基準         BMK         第単点、測量ポイント、中心線、輻射、等           4 上標語物         STR         当該図面名件で表すような構造物           5 即構造物         BVP         主標語から派生する構造物           6 材料表         MTR         切強上、コンクリート、契節加工、           6 材料表         MTR         切強上、コンクリート、契節加工、           7 認明、着色         DCR         ハッチ、シンボル、電りつぶし、記号           8 文章         DOC         文の報域(説明事項、指示事項、参照事の目前、(定置図)           9 測量         SUV         地形図等の測量成果データであり改変しないデータ	設計・施工での利用や基盤地図情報の更新データとしての活用などを 考慮して、測量データは、S-SUV以下のレイヤに格納するなど、CAD データのレイヤ構成を定めた。
0	p70	p80	8-2	CADデータのフォーマット	また、電子納品するCADファイルはSXF Ver2レベル2(以下「SXFVer2」という)の仕様とし、SXFVer3.0レベル2(以下「SXFVer3.0」という)以上の仕様での電子納品は当面の間、行わないこととする。ただし、受発注者協議により、SXFVer3.0以上の仕様で電子納品することが適当であると判断された場合は、この限りでない。	また、受発注者双方の環境が整備されるまでは、電子納品するCAD データはSXF Ver.2.0レベル2(以下「SXFVer2」という)の仕様を原則とし、 SXFVer.3.0レベル2(以下「SXFVer3」という)以上の仕様での電子納品 は、受発注者協議により可能とする。これにより、将来にわたってCAD データの高度利活用が図られることを目指し、業務改善及び成果品の一 層の品質向上を図ることとする。	取り扱いを明確にした。
0	p76	p86	9-3	工事写真の整理方法	写真データを整理する(フォルダに格納する)にあたっては、その整理 方法に配慮する。(国)デジタル写真管理基準に従う中で、工事の進捗 に合わせた整理とする。	写真データを整理する(フォルダに格納する)にあたっては、その整理方法に配慮する。(国)デジタル写真管理基準に従う中で、工事の進捗に合わせた整理とする。 また、電子媒体に格納する写真管理ファイル(PHOTO.XML)に記入する写真管理目のうち「写真情報」の「提出頻度写真」については、提出頻度=撮影頻度として取り扱うこととする。	取り扱いを明確にした。
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホーム ページアドレス	「山梨県電子納品要領・電子納品運用マニュアル http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/ds-	「山梨県電子納品要領・電子納品運用マニュアル http://www.pref.yamanashi.jp/ds-gijutsu/49479008234.html 」	最新の情報に更新した。
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「電子納品質問集 http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/ds- gijutsu/08647395277.html 」	「電子納品質問集 http://www.pref.yamanashi.jp/ds-gijutsu/08647395277.html 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「電子納品様式集 http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/ds- gijutsu/02360792716.html 」	「電子納品様式集 http://www.pref.yamanashi.jp/ds-gjjutsu/02360792716.html 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「山梨県土木部電子納品チェックソフト http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/ds- gijutsu/21791346086.html 」	「山梨県県土整備部電子納品チェックソフト http://www.pref.yamanashi.jp/ds-gjjutsu/21791346086.html 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「国土交通省電子納品要領・基準類、ガイドライン http://www.cals-ed.jp/index_denshi.htm 」	「国土交通省電子納品要領・基準類、ガイドライン http://www.cals-ed.go.jp/index_denshi.htm 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「国土交通省電子納品Q&A http://www.cals-ed.jp/qa_sys/admin/q_a_index.htm 」	「国土交通省電子納品Q&A http://www.cals-ed.go.jp/qa_sys/admin/q_a_index.htm 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「国土交通省SXFブラウザ http://www.http://www.cals.jacic.or.jp/cad/developer/SXFBrowserDo wnload.htm 」	「国土交通省SXFブラウザ http://www.cals-ed.go.jp/index_dl2.htm 」	
0	p80	p90	10 (1)	要領・運用マニュアル等のホームページアドレス	「TECRISコード表(業務管理項目を入力する際に使用) http://www.cals-edjp/calsec/tecris.htm http://www.ctjacic.or.jp/tecris/manual01.html 」	「TECRISコード表(業務管理項目を入力する際に使用) http://www.cals-ed.go.jp/index.denshi.htm http://www.ct.jacic.or.jp/tecris/manual01.html 」	

要領・連用マニュアル等のホーム 「CORINSコード表(工事管理項目を入力する際に使用) 「CORINSコード表(工事管理項目を入力する際に使用)	以たり生田
P80	